

名古屋柳城短期大学研究紀要

第1号(1979)～第20号(1998) 総目次

創刊号(1979)

「柳城女子短期大学研究紀要」として刊行

巻頭言	西原新一	
イエスの宣教とその成就としての十字架上の七聖語	相沢晃	1
明治期における外国人の国内旅行について	大江真道	19
健康に関する一考察 - 身体活動への注目 -	夏目恒雄	32
保育者観と性格の変容に関する研究 - 三年間の追跡調査を通して -	飯田和也	44
	寺尾美恵子	
障害児保育の現状と課題について	飯田和也	69
保育における自由 - 自由保育の理論的考察 -	米田元子	89
幼児教育方法の考察 - 明治41年と昭和55年を継ぐ -	武藤文夫	106
〈講演記録要旨〉		
保育者としての心構え	林美代子	132

第2号(1980)

近藤八重子教授 古稀を祝して

・学生時代を中心として - 大正15年頃の保姆養成 -	武藤文夫	3
・柳城瑞穂幼稚園の保育について - 保育の目標 -	貴志ひろみ	41
・近藤教授を囲んで(略歴含む)	(文責)相沢晃	45
・エピソードにみる人間像	野中芳子	53
	小笠原美重子	55
	平松千鶴代	57
・草創期の「柳城スクール」 - ヤング先生の書簡 -	大江真道	59
保育における自由(2) - アンケートによる保育形態の実証的研究 -	岸田元子	77
幼年期の心的世界 - その精神力動と「遊び」の意味 -	森省二	89
大都市幼稚園の遊具・おもちゃの研究(1) 市街地を中心として	武藤文夫	107
	岸田元子	
聖公会結婚式文からの 'to obey' の削除傾向について	相沢晃	161

第3号(1981)

障害児保育者論についての一考察	飯田和也	3
障害幼児とともに - 治療教育の試み -	鎌田かおり	9
	寺尾美恵子	
子どもの文化 子どもの教育	武藤文夫	41
大都市幼稚園の遊具・おもちゃの研究(2) 住宅地を中心として	岸田元子	57
これからの幼児教育 - 札幌市・東京中野区の実践を通して -	武藤文夫	107
「明烏迷の目醒」考 - 明治前期キリスト教伝道文書にみる神仏否定の論理 -	大江真道	131

第 4 号 (1982)

創立85周年記念号

柳城創立85周年を迎えて - その歴史を考える -	野 中 芳 子	1
フレール伯の恩物 - 理論・実践・解説 -	近 藤 八重子	21
	野 中 芳 子	
保育環境の一考察 - 幼稚園における遊具・おもちゃについて -	岸 田 元 子	95
造形教育活動を試みて - 実践記録 -	柳城女子短期大学附属豊田幼稚園	135
	青 山 道・神 宮 智恵子	
	浦 山 のぶ子・増 岡 ひとみ	
	森 川 ゆみ子・山 下 真興江	

第 5 号 (1983)

保育所運営管理実態調査より - 保育所長の職務について -	飯 田 和 也	1
心理治療に於ける「遊び」の意味 - 「遊び」の精神病理学的考察 -	森 省 二	11
自由保育の原点を求めて - キリスト教幼児教育の立場から -	尾 上 明 子	23
協調運動障害 (coordination deficits) を主症状とする 5 歳男児 - 精神病理学的・治療教育的考察 -	鎌 田 かおり	37
	森 省 二	
児童期自殺の背景に関する心理学的考察	森 省 二	53
	寺 尾 美恵子	
「動」の教育 - 動の基礎理解としての考察〈1〉 -	夏 目 恒 雄	67
施設養護の課題と将来の展望	星 野 政 明	71
遠野への旅 - 遠野物語におもう -	大 江 真 道	81

第 6 号 (1984)

〈原 著〉

1 望ましい児童館への一考察	飯 田 和 也	1
	長 草 信 子	
2 「腕白坊主」の研究	森 省 二	17
	寺 尾 美恵子	
3 自閉症児の幼稚園生活 - 園適応から他児との交流への発展過程 -	佐 藤 智代美	37
	横 山 恭 子	
	森 省 二	
4 てんかん患者に対する精神療法の可能性と限界	森 省 二	51
	石 川 雅 健	

〈歴史および資料〉

1 マーガレット・ヤング女史の講義録 (その1) - 武藤あきの記録と明治末期柳城保姆伝習所 -	尾 上 明 子	69
2 戦前戦後の柳城 - 宣教師帰国から学校法人設立まで -	大 江 真 道	93
3 戦時・聖公会合同問題「諸監督の声明書」をめぐって - 佐々木鎮次主教小伝のこころみ -	大 江 真 道	125

〈翻訳と注釈〉

ギルバートとスペクトの共著：『社会福祉政策次元論』 - 第7章 財政の方式 - 移転の諸体系	星 野 政 明	157
---	---------------	-----

第 7 号 (1985)

<原 著>

- 1 ステート・ティーチャーズカレッジの史的展開に関する研究
 -1930年代のAATCにおけるSTC論を中心として- 鈴木 清 稔 1
- 2 知能教育について 中 村 正 義 27
- 3 子どもと母親のふれあい一考 飯 田 和 也 43
- 4 トリコチロマニーの一男児例について 森 省 二 53
 鎌 田 かおり
- 5 遊びの認識 -生活学習に根ざす基本的様態として- 夏 目 恒 雄 67

<歴史及び資料>

- 1 精神医学から見た現代の社会と人間 森 省 二 87
- 2 J. G. ウォーラー師の帰国について -「信越伝道史」余話- 大 江 真 道103
- 3 マーガレット・ヤング女史の講義録 (その2)
 -明治初期文献にみる「恩物」- 尾 上 明 子121

第 8 号 (1986)

<原 著>

- 1 乳幼児の知能教育の在り方を求めて 中 村 正 義 1
- 2 我が国の戦後40年の社会病理 -青少年の薬物乱用を主軸として- 森 省 二 19
- 3 保育におけるほめる行為について一考察 飯 田 和 也35
- 4 てんかん児の遊戯治療過程 森 省 二 43
 鎌 田 かおり
- 5 精神発達遅滞児M君の治療教育 -入園当初7か月間の関与と発達- 鎌 田 かおり 59
- 6 常世・ニライカナイ幻想 -沖縄の他界観- 大 江 真 道 75

<歴史及び資料>

- 1 心理学から見た宗教 -(その1) 宗教の基本問題の探索- 森 省 二 87
- 2 韓国の祖先崇拜 大 江 真 道105
- 3 教育現場の精神衛生 -幼稚園で働く人々のために- 森 省 二117

第 9 号 (1987)

<記念特集>

創立90周年記念特集号

- 初期柳城についての歴史的考察 大 江 真 道 1

<原 著>

- 1 フレーベル：第一恩物の遊び (13種) 近 藤 八重子 21
 長 根 利紀代
- 2 フレーベルの第三、第四恩物の順序応用 近 藤 八重子 33
- 3 乳幼児の知能教育の在り方を求めて (その2) 中 村 正 義 51
- 4 宗教学と日本民俗学 -柳田・折口学の評価をめぐって- 大 江 真 道 69
- 5 初期柳城のキリスト教教育
 -ミス・ヤング、ミス・ボーマンのJ・K・Uレポート- 尾 上 明 子 83
- 6 ステート・ティーチャーズカレッジと大学資格認定 鈴 木 清 稔109
- 7 家族、その病理とアプローチについて -家族の精神衛生- 森 省 二141
- 8 アンデルセン童話の精神分析
 -「みにくいアヒルの子」と「すずの兵隊」、そしてアンデルセンの生い立ちの分析- 森 省 二163

〈翻訳紹介〉

マーヴィン・レイザーソン著：

「都市改革と学校—1870年から1915年のマサチューセッツ州における幼稚園—(上)」

……………鈴木清稔 ……247

第 10 号 (1988)

〈原 著〉

- 1 宗教集団形成期における脱民族化と土着化の問題
—原始キリスト教における脱ユダヤ化（使徒教令）と曹洞・禅教団の密教摂取について—
……………大江真道 …… 1
- 2 教会史と地方史 —日本聖公会・釧路聖パウロ教会の場合— ……大江真道 …… 19
- 3 スイス連邦の憲法と憲法訴訟制度 ……小林武 …… 25
- 4 乳幼児の知能教育の在り方を求めて（その3）—心の育て方について— ……中村正義 …… 55
- 5 保育実習Ⅰ（保育実習・施設実習）—自己評価アンケート結果について— ……尾上明子 …… 77
- 6 カナダ幼児教育からの考察 ……長根利紀代 …… 97
- 7 若者達の生まれ育った時代
—正常と異常の境界をさまよう若者達を探るにあたって— ……森省二 ……123
- 8 幼児期の問題行動 ……森省二 ……157

〈翻訳紹介〉

マーヴィン・レイザーソン著：

「都市改革と学校—1870年から1915年のマサチューセッツ州における幼稚園—(下)」

……………鈴木清稔 ……171

第 11 号 (1989)

〈原 著〉

- 1 幼児の特性と保育 ……大和田 功 …… 1
- 2 教育における人間像について（1）—アンケートによる親の求める人間像とその課題—
……………尾上明子 …… 7
- 3 「表現」における一考察 ……長根利紀代 …… 31
飯田和也
- 4 日本人の虜囚経験 ……大江真道 …… 47
- 5 大原騒動における宗教の問題 ……大江真道 …… 63
- 6 ステート・ノーマルスクールの歴史の変遷に関する動態史的研究 ……鈴木清稔 …… 81
- 7 <遊び>から見た正常と異常のはざま ……森省二 ……111
- 8 エロス犯罪とその社会病理 ……森省二 ……121

第 12 号 (1990)

〈原 著〉

- 1 語りの空間とその宗教性 —神と子どもの民俗誌— ……大江真道 …… 1
- 2 教育における人間像Ⅱ —フレーベルについて— ……尾上明子 …… 33
- 3 幼稚園現場における表現の研究 ……長根利紀代 …… 57
飯田和也
- 4 乳幼児の知能教育の在り方を求めて（その4）
—「図形」及び「記号」について— ……中村正義 …… 73

- 5 学級集団にみるデモラリゼーションに関する研究
 一定時制高校の中退現象を基礎として－（その3）……………須賀和彦……97
- 6 賢治童話「よだかの星」の精神分析
 虐待と存在の罪から解脱的自己実現への過程……………森省二……125
- 7 現代における健康・不健康－健やかに生きることを求めて……………森省二……151
- 8 心の免疫－青少年の心の健康を考える……………森省二……169
- 9 受難劇にみる救済史観－1990年・オーバーアマガウ受難劇の構造……………大江真道……177

第 13 号 (1991)

〈原著〉

- 1 幼児の宗教性について－宗教と保育……………大江真道……1
- 2 伝統的工芸品「赤津焼」産地に関する社会学的一考察……………須賀和彦……9
- 3 宮沢賢治の人生軌道と宗教心……………森省二……33
- 4 宮澤賢治の母親イメージ……………森省二……57
- 5 対象喪失と心理治療－成人期と老年期へのアプローチ……………森省二……79
- 6 さとりと信仰－正法眼蔵・現成公案への学びから……………大江真道……97

第 14 号 (1992)

〈原著〉

- 1 名古屋にあった女子神学校－聖使女学院と柳城保母伝習所の自立……………大江真道……1
- 2 本覚・如来蔵思想批判について－キリスト者のみだ仏教の論争……………大江真道……13
- 3 障害児保育の現状と課題……………須賀和彦……39
 丹羽正子
 玉田力
- 4 病態水準論－精神病／境界例／神経症……………森省二……107

〈書評〉

- 5 風化する伝承と、史実－真山光弥著『愛知のキリスト教』を読んで……………大江真道……121

第 15 号 (1993)

- 1 乳幼児期における「遊び」に関する研究の動向と方向
 日本保育学会第1～45回大会における研究発表を通して……………西頭三雄児……1
- 2 陶磁器産地にみる社会福祉ニーズの研究
 岐阜県多治見市の美濃焼産地を中心に……………須賀和彦……55
- 3 お手玉遊びの教育的意味について（その1）……………石原喜代子……165
 鈴木恒一
 木全公広
- 4 若きアウグスティヌスにおける「美」の理解－『告白』第4巻を中心に……………菊地伸二……205
- 5 カリスマ運動
 現代の霊性の妥当性と今日の教会におけるその位置……………パトリック・イネスヒル……227

第 16 号 (1994)

〈論文〉

- 1 乳幼児期における「遊び」に関する研究の動向と方向 II

-日本保育学会第1～45回大会における研究発表を通して-	西頭 三雄児	1
	芳賀 亜希子	
	坂田 憲治	
2 柳城女子短期大学〔保育科〕学生の入学以前の音楽経験と入学後のピアノの授業について	野々垣 文成	23
3 福祉供給システムの構築とコミュニティの形成	須賀 和彦	39
4 お手玉遊びの教育的意味について(その2)	石原 喜代子	61
	鈴木 恒一	
	木全 公広	
<報告>		
1 地域福祉サービスの展開と地域生活		
-岐阜県高山市の民生委員児童委員活動を通して-	須賀 和彦	77
2 地域福祉サービスの展開と地域生活		
-和歌山県有田市の民生委員児童委員活動を通して-	須賀 和彦	117
3 家庭の養育機能と子育て支援サービスに関する基礎研究	須賀 和彦	155
	西頭 三雄児	
	石原 喜代子	
	鈴木 恒一	
<翻訳>		
アウグスティヌス『マニ教徒を反駁する創世記注解』(1)	菊地 伸二	205
<研究ノート>		
刑事裁判雑筆	尾崎 良康	235

第 17 号 (1995)

<論文>		
1 乳幼児期における「遊び」に関する研究の動向と方向 Ⅲ		
-日本保育学会第1～45回大会における研究発表を通して-	西頭 三雄児	1
	芳賀 亜希子	
	坂田 憲治	
2 教育実習に関する一考察 -1993年度～1995年度移行期について-	夏目 恒雄	15
	尾上 明子	
	長根 利紀代	
3 絵本にみるクリスマス -サンタクロースを中心に-	尾上 明子	49
	菊地 伸二	
4 2歳児の造形活動の様相 -散歩の空間の調査を通して-	奥 美佐子	75
5 園行事の在り方についての一考察	長根 利紀代	95
6 お手玉遊びの教育的意味について(その3)	石原 喜代子	109
	鈴木 恒一	
<報告>		
平成7年度 全国保母養成協議会ブロック研究について	西頭 三雄児	137
	石原 喜代子	
	鈴木 恒一	
<研究ノート>		
1 エミールと保育 (1) -エミールと幼稚園教育要領-	夏目 恒雄	151
2 高齢障害者問題と対策について	玉田 力	167

第 18 号 (1996)

<論文>

「名古屋柳城短期大学研究紀要」と改題

- 1 キリスト教福祉の道標 田 浦 武 雄 1
- 2 乳幼児期における「遊び」に関する研究の動向と方向 IV
 -日本保育学会第1~45回大会における研究発表を通して- 西 頭 三雄児 11
- 3 幼稚園・保育園における「体育(体操)遊び」に関する調査研究 (1)
 -幼稚園における現状- 夏 目 恒 雄 23
- 4 コメニウスにおけるキリスト教教育
 -「キリスト教保育指針」との関連において- 尾 上 明 子 47
- 5 被造物の「質料性」をめぐるアウグスティヌスの理解 菊 地 伸 二 59
- 6 絵本にみるクリスマス (2) -降誕物語を中心に- 尾 上 明 子 73
 菊 地 伸 二
- 7 スクリブルにみる表現の根 奥 美佐子113
- 8 本学学生における実習成果と自己評価の手がかりについて
 -95年度生教育実習を通して- 長 根 利紀代135
- 9 伝承遊びの経験および伝承に対する意識について(その1) 石 原 喜代子165
 鈴 木 恒 一
- 10 身体表現における即興の有効性 -保育科学生の即興能力の視点から- 鈴 木 裕 子177

<研究ノート>

- 幼な子と共に歩みつけて -タヤけこやけ- 石 原 喜代子189

第 19 号 (1997)

<論文>

- 1 信仰と教育 -創造的出会いとしての人格形成- 田 浦 武 雄 1
- 2 シューベルトの歌曲集「冬の旅」 (1)
 -歌手とピアニストの為の演奏と解釈- 野々垣 文 成 21
- 3 早期教育と子どもの発達について考える
 -本学学生とその母親への習い事についての回想調査に基づいて- 成 田 朋 子 35
- 4 「子どもと死」の問題 尾 上 明 子 53
 菊 地 伸 二
- 5 スクリブルの点・線は何を意味するのか 奥 美佐子 77
- 6 エリクソンの〈vital involvement〉と異世代間の相互形成 鬘 櫛 久美子101
- 7 保育者養成における領域「人間関係」についての一考察
 -96年度生の実習における「抱っこ」を通して- 長 根 利紀代117
- 8 身体表現の自覚化に関する一考察 鈴 木 裕 子145
- 9 子供からみた現代家族の実像 玉 田 力161

<翻訳>

- アウグスティヌス『マニ教徒を反駁する創世記注解』 (2) 菊 地 伸 二177

第 20 号 (1998)

創立100周年記念号

- 創立100周年記念号にあたって 田 浦 武 雄 1

<創立100周年記念講演>

- 新しい世紀へ創造と愛を 日野原 重 明 3

フレーベル思想の今日的意義	莊 司 泰 弘	13
<論 文>		
1 信仰と教育 ―カール・バルトの思想を中心にして―	田 浦 武 雄	23
2 シューベルトの歌曲集「冬の旅」(2) ―歌手とピアニストの為の演奏と解釈	野々垣 文 成	35
3 子育て支援事業としてのファミリー・サポート・センターの意義と役割	成 田 朋 子	53
4 保育科・幼児教育科学生による授業評価 ―無記名・記名、自己評価・他者評価、成績等からの検討―	岩 井 勇 児	71
5 「子どもと死」の問題 ―子どもといっしょにどのように「死」を生きることが可能か―	尾 上 明 子	91
6 自由な選択 ―アンセルムス『選択の自由』を中心に―	菊 地 伸 二	109
7 表現空間を構成する試み ―5歳児の試行を通じて―	奥 美 佐 子	121
8 学校における心理臨床についての一考察 ―スクールカウンセラーの活動を通して―	初 塚 眞 喜 子	137
9 「教育的関係」再考 ―E. フロムの〈自由からの逃走〉という概念を中心に―	鬢 楠 久 美 子	151
10 実習における評価と実習効果についての一考察 ―実習に取り組む学生的心情を通して―	長 根 利 紀 代	163
11 幼児の身体表現と保育に関する一考察	鈴 木 裕 子	181
12 名古屋市内の保育所における血液取扱いの実態調査	中 根 淳 子	203
	飯 盛 茂 子	
13 「遊び」における超越論的特質について ―現代「遊び」研究のパラダイム転換を通して―	西 頭 三 雄 児	223
14 伝承遊びの独自性(特性)について ―伝承遊びの構造の特性と楽しさの特性を通して―	鈴 木 恒 一	245
	石 原 喜 代 子	
	渡 辺 今 日 子	
<研究ノート>		
手遊び歌を通して「表現」の意味と指導についての一考察	飯 田 和 也	269
	安 藤 昌 子	